

妊娠・出産・子育てのお悩みはこども家庭センターにご相談ください！

こども家庭センターってなに？

- **すべての子どもとその家族、妊産婦の皆さんからの悩みを相談できる場所です！**
妊娠、出産、子育てまで、すべての子どもとその家族の悩みや相談を聞き、家庭に寄りそいながら、必要な支援と一緒に考えていきます。
- **相談無料、秘密厳守、専任のスタッフが対応します！**

どんな支援が受けられるの？

- **妊娠した**
→ 母子健康手帳の交付
・保健師、助産師による産前、産後の相談
・出産・子育て応援給付金の支給
- **子育てに疲れた**
→ ショートステイ、トワイライトステイの利用
・訪問家事支援
- **ひとりで子育てしながら資格を取りたい**
→ ひとり親自立支援教育訓練給付金
・ひとり親高等職業訓練給付金

どんな相談ができるの？

- ・妊娠したが、頼れる家族がまわりにいない
 - ・はじめての妊娠で不安
 - ・妊娠中、産後にどのようなサービスがあるのか知りたい
 - ・出産したあと、育てる自信がなく不安
 - ・子どもの発達が心配
 - ・子育てに疲れた
 - ・妊娠や子育てで経済的に苦しい
 - ・子どもが不登校になった
 - ・近所で子どもを怒鳴る声、泣き声が聞こえる など
- 「誰にも相談できない」「こんな悩み相談してもどうにもならない」
「子どもを叩いてしまった」「私は子育てに向いていないかもしれない」
他にも悩みや相談に応じて、さまざまな相談窓口やサービスにつなげる支援を行います！
ひとりで悩まず気軽に何でもご相談ください！

助産師相談

助産師相談は予約制です。事前に連絡してください。

<対象者> 妊産婦および乳幼児とその保護者

<日程>

10月	10日(木)	21日(月)	28日(月)	
11月	7日(木)	18日(月)	25日(月)	28日(木)
12月	5日(木)	9日(月)	16日(月)	26日(木)

※日程は変更となる場合があります。



- <時間> ①午前9時 ②午前10時 ③午前11時 ④午後1時 ⑤午後2時 ⑥午後3時
 <実施場所> こども家庭センター（市役所本館1階）
 <内容> ○妊娠期の生活について ○出産や産後に向けての準備 ○骨盤ケア
 ○乳幼児の身体計測 ○授乳方法の指導 など
 ※希望者には、個別のマタニティ教室を行っています。
 <費用> 無料

●問い合わせ・予約先 **こども家庭センター** ☎22-2267 FAX22-2245

令和5年度下水道事業会計決算のあらまし

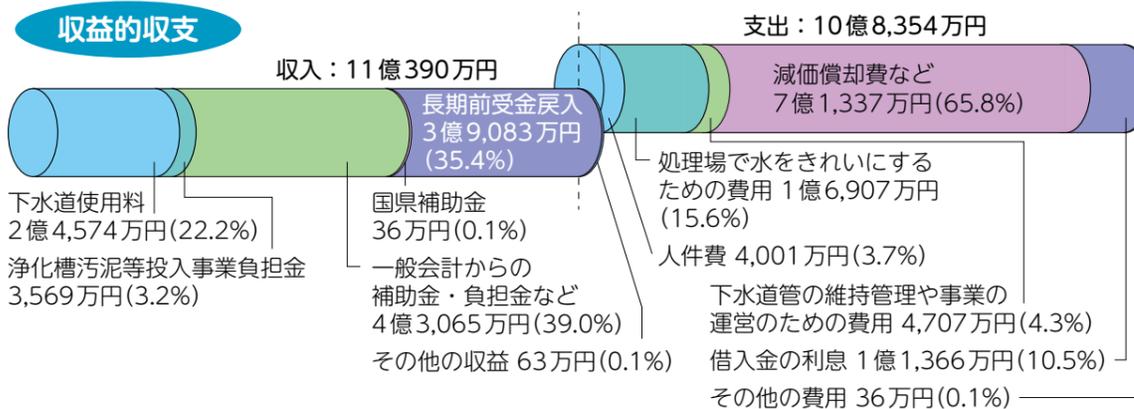
下水道事業会計は、①収益的収支と、②資本的収支の2本立てで成り立っています。

① 収益的収支(消費税抜き)

収益的収支では、家庭から出た汚水を処理してきれいにしたり下水道管を維持管理したりするための費用と、その財源にあたる下水道使用料や補助金などの収益を経理しています。

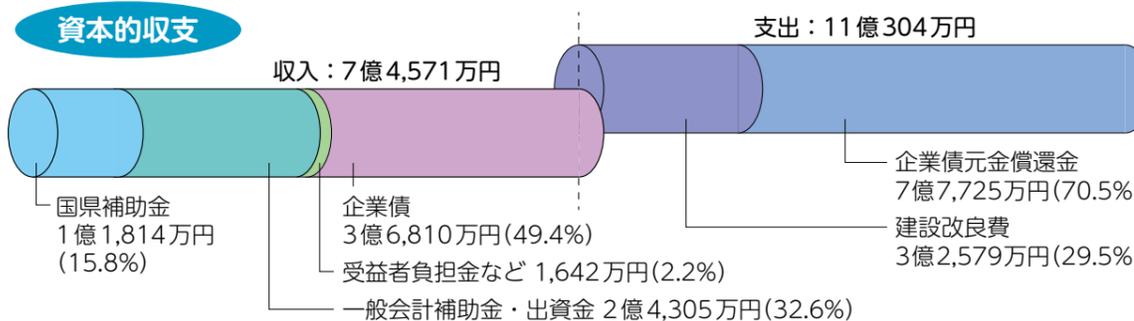
令和5年度末の下水道接続戸数は7,992戸、水洗化人口は1万7,234人、浄化槽汚泥等を含む年間汚水処理水量は301万7,481㎥でした。

令和5年度の純損益は2,036万円の黒字となっていますが、他会計や公費で負担すべき事業費に対する収益を除いたときの経費回収率は65.32%となっており、一般会計からの補助金に大きく依存している状況です。



② 資本的収支(消費税込み)

資本的収支では、下水道施設を建設したり改良したりするための支出と、その財源にあたる補助金や企業債などの収入を経理しています。支出に対して不足する額は、内部留保資金(減価償却費などの現金の支出を伴わない費用で、企業内部に残っている資金)で補てんしました。



令和5年度に行った主な工事

- 公共下水道第1工区工事
- 自家発電機設備改修工事(喜来ポンプ場)
- 農業集落排水事業機能強化工事(神後・山崎南・川田北)

今年度、更なる経営健全化に向け、前回策定から5年が経過した「下水道事業経営戦略」について、改定版の策定を進めています。近年における社会情勢の変化や事業計画の変更、新たな財政需要などに対応した経営戦略を策定し、計画に基づいた効率的な事業運営に取り組むことで、安定した下水道サービスの提供に努めます。

●問い合わせ **下水道課** ☎22-2258 FAX22-2254

